

2020年5月13日

各位

会社名 株式会社 オプトホールディング
代表者名 代表取締役社長 野内 敦
(コード番号 2389 東証第一部)
電話 03-5745-3611

業績予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において2020年2月12日に公表した2020年12月期マーケティング事業の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 2020年12月期マーケティング事業予想数値の修正（2020年1月1日～12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	EBIT	EBITDA
前回発表予想 (A)	91,000	3,100	3,600
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	-	-	-
増減率	-	-	-
(ご参考)前期実績(C) 2019年12月期実績	83,347	2,615	3,446

2. 修正の背景

2020年12月期通期におけるマーケティング事業の業績予想につきましては、当第1四半期の業績は売上・EBIT・EBITDAの各項目で前年同期を上回る結果となりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大または収束の見通しが立てられない中、現時点で業績予想を合理的に見積もることが困難な状況であります。そのため、マーケティング事業の2020年12月期通期業績予想は未定とさせていただきます。今後、業績予想の合理的な算定が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。

なお、HD管理コストについても業績予想を開示しておりますが、こちらに変更はございません。

3. 新型コロナウイルス感染症に関するリスクについて

当社では新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うリスクとして、①特定業種における広告予算の縮小の動きが加速すること、②顧客の倒産等による貸倒れリスクの発生等を想定しております。

その対応として、①新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けない顧客（EC、ソーシャルアプ

リ等)の広告予算獲得、②デジタル広告支援を超えた企業全体のデジタルシフトニーズへのサービス提供、③販管費抑制などのコストコントロールの実施等に取り組んでおりますが、これらの取り組みの成果を上回る水準でリスクが顕在化した場合、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。

(注)本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しており、実際の決算数値と異なる可能性があります。

以上